

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	岡谷市総合防災訓練
事業主体 (連絡先)	岡谷市 岡谷市幸町8番1号
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	472,959円 (うち支援金378,000円)

事業内容

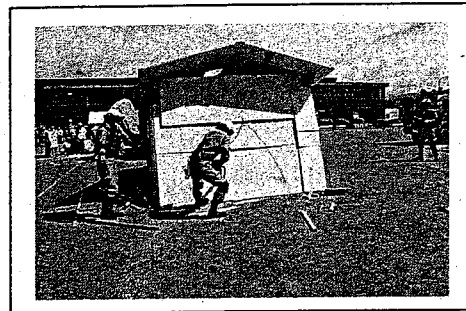
1. 岡谷市総合防災訓練

3年に1度実施している総合防災訓練を、平成18年7月豪雨災害発生日である7月19日に実施した。併せて、同日を中心に、市内各地区においても防災訓練を実施した。

日時：平成27年7月19日(日)

場所：岡谷市立湊小学校校庭

参加者：1,266人(市内各行政区含む14,654人)【倒壊家屋救出訓練の様子】併せて、平成18年7月豪雨災害パネル展、危険溪流市民見学会を実施し住民の防災意識啓発を図った。



事業効果

- ①災害発生から10年経過を前に大きな被害を受けた湊地域での大規模な訓練の開催により、多数の参加を得ることができた。
- ②湊地域をはじめ、市内各区においても訓練が実施され、各区の環境や状況に応じた訓練が実施され、各自主防災組織の行動確認にもつながった。
- ③防災関係機関をはじめ協定の締結先等との実働訓練により互いの行動確認をすることができた。

【目標・ねらい】

- ①住民各自の防災意識の啓発
- ②地域防災の確認
- ③関係機関の連携確認

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・多くの住民、関係機関に参加いただけたこと。
- ・訓練による反省や課題をあげ、今後の防災対策につながる訓練となった。

今後の取り組み

今回の訓練によってあげられた反省や課題を解決するため改善に取り組み、引き続き訓練によるチェック、検証を繰り返し、防災体制を築いてまいりたい。また、来年度(平成28年度)は、平成18年7月豪雨災害から10年を迎える節目の年となるため、この機会をとらえ、災害の伝承と併せて、より一層、住民の防災意識啓発に取り組んでまいりたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある